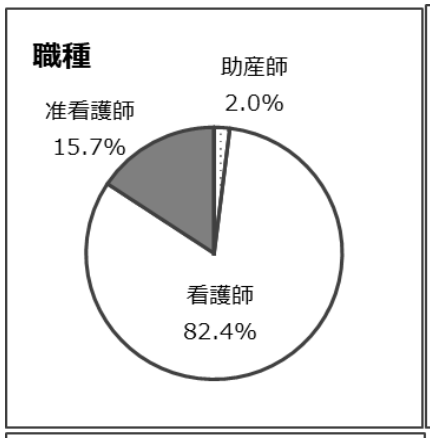
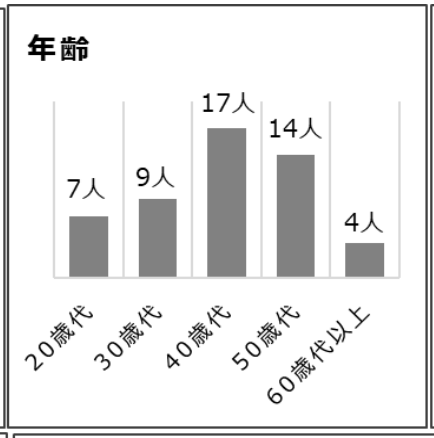
R4年度　復職支援研修

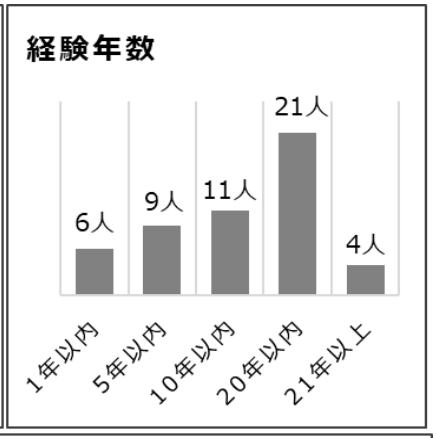
目的：未就業看護職員の看護技術実践能力を高め、潜在化防止、再就業促進を図る。

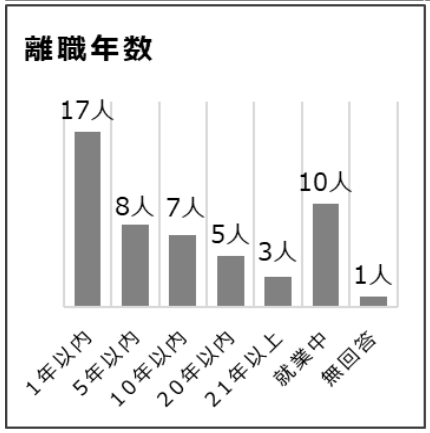
（福祉施設等に働く看護職員の研修と同時開催）

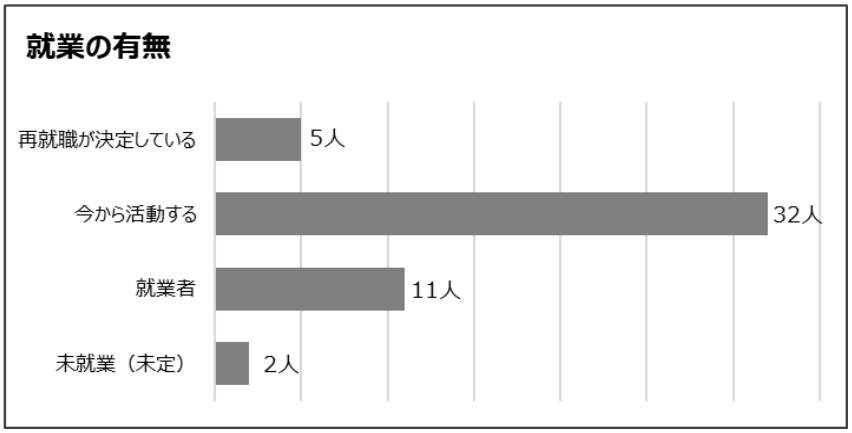
		1日目	2日目	3日目	4日目	
午前 10：00 ～12：00		【eラーニング】 ■立ち止まる臨床倫理のススメ ■看護職のための臨床倫理 ■みんなでつくり、みんなで根づかす 医療安全文化 ■みんなで取り組むKYT	【eラーニング】 ■もうおろおろしない 皮下注・筋注の基本マスター ■もうひやひやしない 静注の基本マスター ■輸液ポンプ・シリンジポンプを鳴らさないための基本テクニック	【eラーニング】 ■バイタルサインから患者の現状と未来を見抜く ■急変対応 ■心電図への苦手意識をなくそう	【eラーニング】 ■非褥瘡三原則 ～つくらない！見逃さない！悪化させない！～ ■経口摂取を支える口腔健康管理と食事介助 ■安全で安楽な排痰・吸引技術をものにする	申込 締切
午後 13：00 ～15：00		【講義・演習】 感染管理 感染管理認定看護師	【講義・演習】 シリンジ採血・真空採血管 筋注 静脈注射	【講義・演習】 フィジカルアセスメント 観察・救急時の対応 報告の仕方 救急看護認定看護師 ※15:00～未就業者のみ 就業相談・体験研修説明	【eラーニング】 ■安全な膀胱留置カテーテルの挿入と感染管理	
1	佐世保	4/6	4/13	4/20	4/27	3/30
2	佐世保	5/11	5/18	5/25	6/1	4/30
3	諫 早	6/8	6/15	6/22	6/29	5/30
4	佐世保	7/6	7/13	7/20	7/27	6/30
5	諫 早	9/7	9/14	9/21	9/28	8/30
6	佐世保	10/5	10/12	10/19	10/26	9/30
7	佐世保	12/7	12/14	12/21	12/22	10/30
8	諫 早	1/11	1/18	1/25	1/31	11/30
9	佐世保	2/1	2/8	2/15	2/22	12/30



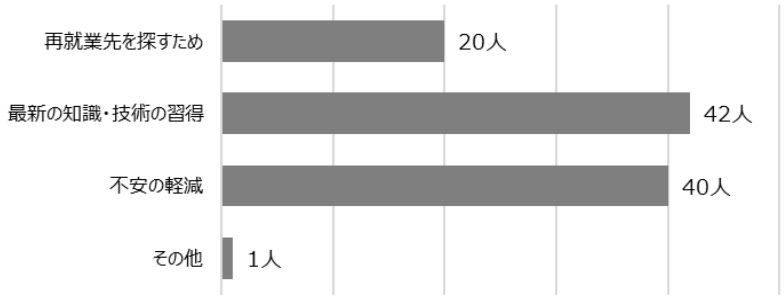




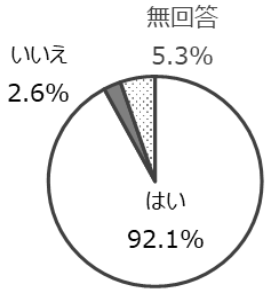




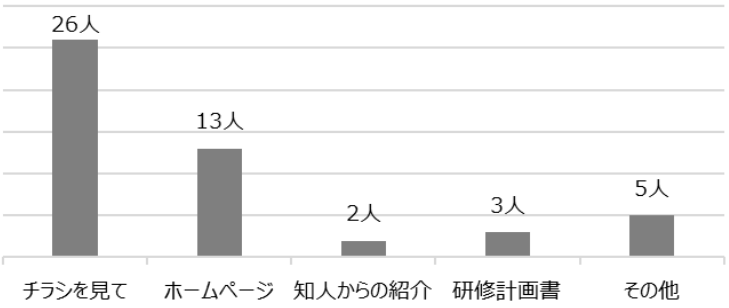
受講目的(重複回答可)



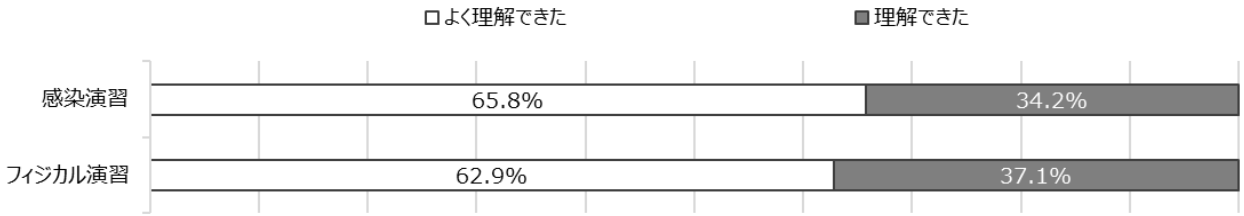
不安の軽減になった



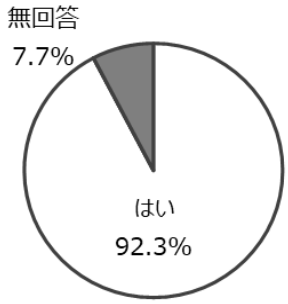
申込みのきっかけ



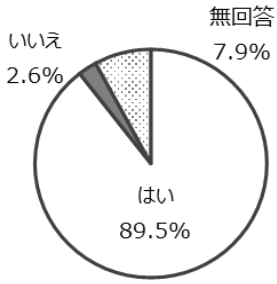
内容について



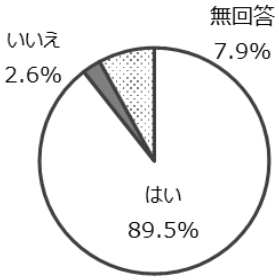
知識・技術の習得ができた

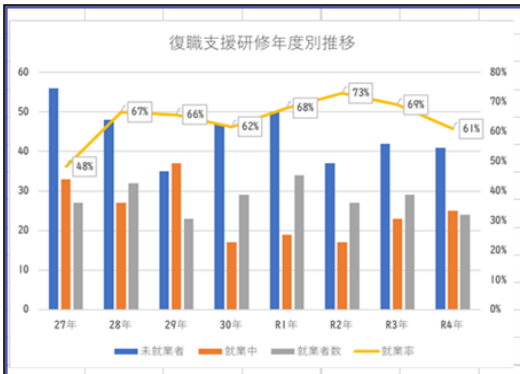


《未就業者対象》
就業へのイメージがわいたか

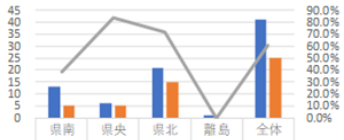


《未就業者対象》
再就業に向けて役に立った





地区別参加状況・地区別就業状況



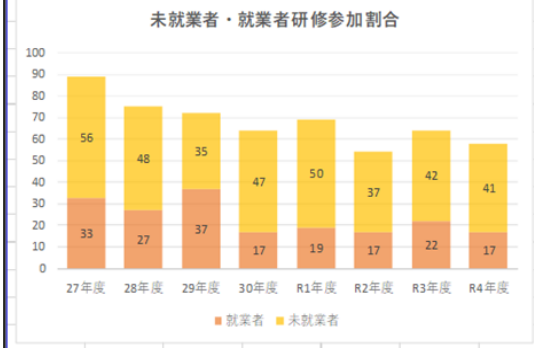
	県南	県央	県北	離島	全体
未就業者数	13	6	21	1	41
未就業者のうち就業した人	5	5	15	0	25
就業率	38.5%	83.3%	71.4%	0.0%	61.0%

未就業者数　未就業者のうち就業した人　就業率

令和4年の未就業者・就業者の参加状況は、令和２年～コロナ感染拡大状況になってから、大きな変動はない。就業数は若干下がっている。体験研修は、2名実施し２名とも就業につながる。
施設等の看護職も参加するが、昨年より５名少なかった。

研修後、就業した未就業者は、県北地区が多い。研修参加者も県北が多い。就業先は、例年医療機関が各年ともに多い。働き方の条件が合えば、診療所、福祉施設にも就業している。

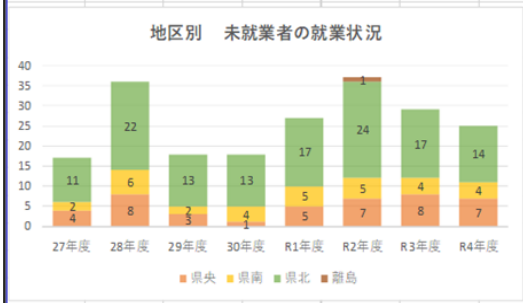
研修受講後、就業された年代と離職年数で、20代の就業者は４名。30歳から60歳以上が就業者が高い。。40歳代の参加者が多く就業率が高かった。離職年数が5年以内の方が就業割合は66％だった



就業者状況

年齢＼離職年数	1年以内	5年以内	10年以内	15年以内	20年以内	21年以上
19才以下						
20才代	2	3				
30才代	1	1	1			
40才代	2	1	2	1		
50才代	4	2	1		1	
60才代以上	1				1	1

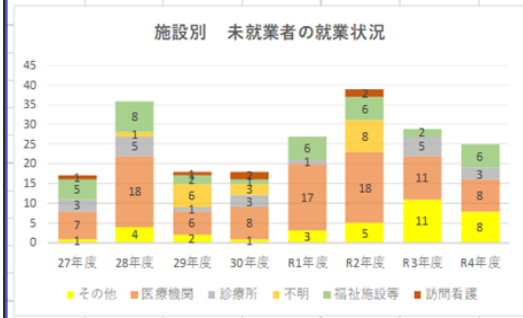
25



就業先状況

年齢＼就業先	医療施設	診療所等	福祉施設等	その他
19才以下				
20才代	2	2		1
30才代	2		1	
40才代	3		1	2
50才代	1	1	3	3
60才代以上			1	2

25

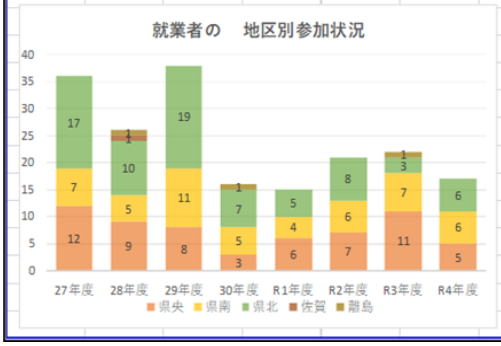


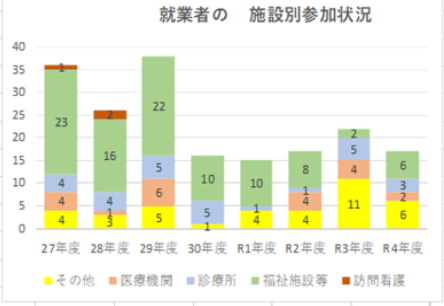
平均年齢	経験年数	離職年数
43.7	11	5.6

未就業の就業地区は県北が多い。就業施設は医療機関行政や訪看などのその他　福祉施設の順だった。
未就業者は離職年数が昨年より5年以内の方が増えている。
就業中の方は県北からの参加が多い。

研修を知った媒体

媒体について	未就業者	就業者
ホームページ	11	5
ナースセンターからの紹	13	4
知人からの紹介	2	
研修計画書		4
チラシ（ハローワーク）	10	
チラシ（職場）		2
チラシ（コンビニ等）	1	1
その他	3	1
合計	40	17





広報を兼ねて各市町村にパンフレット調布を依頼した。4市3町。広報紙への依頼も行う。